

向屋町
TONYA
Business Community
MACHI

青森総合 卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323
URL <https://www.tonyamachi.com> E-mail info@tonyamachi.com 発行/2025年10月31日



伐採前
伐採後
9月19日（金）に13回目となる問屋町防災訓練が問屋町会館で開催され、組合員30名が参加した。青森県防災士会が主催の防災意識向上を目的に東日本大震災を契機として2013年より実施している。当時は大平環境対策委員長の挨拶の後、参加者は災害対応訓練と救命訓練を実施。災害対応訓練では「震度6強以上の地震が団地内で発生したとの想定のもと、グループごとに4つの課題に対する最適な対応策を検討。実際の災害

組合で進めていた問屋町地区の街路樹伐採等工事が10月に完了した。組合が実施した団地内インフラ調査の結果、問屋町地区の街路樹が歩道の劣化や夜間照度の低下等を引き起こしていることが判明。これを受けて今年の7月より、卸団地景観再整備計画として問屋町地

区の枝線道路南北フライン等の街路樹222本を伐採・伐根・撤去し、その後アスファルト舗装が実施された。組合員からは「景観がすっきりして街並みがより明るくなつた」「夜間の明るさが確保された防犯面でも安心」など

と好意的に受け止める意見が多く聞かれた。同計画では新たな卸団地の景観づくりとして、(株)隈研吾建築都市設計事務所が「デザインを手がける街路樹・まちなみリノベーション構想が進行中。今後は木材を活用したストリートファーニチャーとして、ベンチや待合シェルター、ポールモニュメントが組合会館やまなす会館周辺に設置される予定。



災害対応訓練



救命訓練

企業の防災意識向上へ 問屋町防災訓練

9月19日（金）に13回目となる問屋町防災訓練が問屋町会館で開催され、組合員30名が参加した。青森県防災士会

が主催の防災意識向上を目的に東日本大震災を契機として2013年より実施している。当時は大平環境対策委員長の挨拶の後、参加者は災害対応訓練と救命訓練を実施。災害対応訓練では「震度6強以上の地震が団地内で発生したとの想定のもと、グループごとに4つの課題に対する最適な対応策を検討。実際の災害

発生時を意識した活発な意見交換が行われた。続く救命訓練では、心肺蘇生法及びAEDの使用方法についてデモ機を用いた実技指導が行われた。参加者からは「災害時の対応を話し合うことで新たな気づきがあった」「AEDに触れる機会が少ないので、再確認できる」となどの声が聞かれた。

組合では、今後も防災意識の更なる向上を目指し防災訓練を継続していく。

11/9 13:00 KICK OFF
vs 飛鳥FC
カクヒログループアスレチックスタジアム
11/16 13:00 KICK OFF
vs ヴェルスバ大分
カクヒログループアスレチックスタジアム
ホーム最終戦
ライジング青森FC 11月ホーム戦

問屋町地区の街路樹伐採等工事が完了 卸団地景観再整備計画進行中

ライジング青森FCを応援しよう!
—11月ホーム戦情報—

問屋町にクラブオフィスを構え、Jリーグ参入を目指しているプロサッカーチーム「ライジング青森FC」。2025年シーズンは10月末日時点でのJFLリーグ3位とJ3昇格圏の2位にあと一步と迫る好位置につけている。昇格には順位に加え、「ホーム戦1試合平均観客数2000人」の達成も必要となり、現在の平均観客数は1946人。

残るホーム戦は下記の2試合で、計4702人の来場が

必要となる。ぜひスタジアムでの熱い応援をお願いいたします。

第4回理事会



恒例の1分間スピーチで盛り上がる

両会の親睦さらに深まる
同友会・青友会合同交流会

主な案件審議は次のとおり。
案件一・問屋町交流ストア改修工事の施工業者決定について
案件二・労務対策委員会からの意見について
案件三・景観再整備検討ワーキング会議の認定などについて報告した。

また、事務局からは中途採用者合同企業説明会の実施結果や環境省エコアクション21の認定などについて報告した。

恒例の1分間スピーチで盛り上がる

青森問屋町経営同友会（同友会）と問屋町支店長・所長連絡会（青友会）の第10回合同交流会が10月3日（金）に

続き、青友会の西堀副会長の乾杯の発声で懇親会が始まつた。懇親会では、同友会で恒例となつているダイエットランプリの中間測定が行われたほか、交流会恒例の参加者全員による1分間スピーチも実施。今回のテーマは「休日の過ごし方」で、参加者からは普段の余暇の過ごし方や最近始めた趣味など多彩な話題が披露され、会場は笑いや拍手に包まれた。終始和やかなムードで交流が進み、両会の親睦をいつそう深める機会となつた。



DXの取り組み状況を意見交換

DXの取り組み事例を共有
県団協女子職員研修会

組合では9月16日から1週間、第3回とんやまちフードドライブを実施した。今回は11社から未使用の食料品が計56箱分（約500kg）寄せら

56箱分の食料品を寄せ
とんやまちフードドライブ

案件四・金融事業検討特別委員会からの意見について
案件五・組合施設の賃貸及び改修費の借入について
案件六・つなぎ資金の借入及び借換について
案件七・2025年度第5回理事会の日程等について

キング委員会からの意見について

れ、福祉施設や子ども食堂等に寄付された。

【とんやまちフードドライブ】
提供企業一覧

の中村社長が務めた。

体験会では中村社長が基本

操作をレクチャードラ

イストでフードドライブを実施

（株）小田川・（株）伊藤園・コンフ

エックス（株）・ミリオン（株）・青

縦に成功すると会場からは歓

声が上がり、終始楽しそうに

2月に食品の寄付を募る。

（株）エガワ東北・大青工業（株）・セ

ブンイレブン青森問屋町1丁

目店・（株）青森総合卸センター

（株）森精機（株）・（株）ライフサポート・

（株）エガワ東北・大青工業（株）・セ

ブンイレブン青森問屋町1丁

目店・（株）青森総合卸センター

（株）エガワ東北・大青工業（株）・セ

ブンイレブン青森問

